

## 研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学救急医療学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年1月

福島県立医科大学医学部  
救急医療学講座 鈴木 剛

### 研究課題名

---

急性期における栄養管理の検討 単施設、後ろ向き観察研究

### 研究期間

---

2024年1月～2025年3月

### 研究の目的・意義

---

大きな怪我や病気に罹った時には集中治療を受ける場合があります。集中治療室では怪我や病気に対して生命維持装置をはじめとして高度な医療が持続的に提供されます。この集中治療室では看護、リハビリ、薬剤療法など多方面から様々な職種が関わり患者さんの体を評価します。こうした多方面から評価された医療の一つに栄養療法があります。栄養療法は、集中治療を受け体力が低下している患者さんに対し、適切な栄養を提供し体力を維持して頂くことが目的です。日常生活で行われている経口摂取以外にも静脈栄養、また経腸栄養といった複数の栄養療法が行われます。栄養療法は集中治療室に入ったときから開始され、刻一刻と病態が変化する中で治療に平行して行われます。また、治療を受ける患者さんごとに個別化され、必要な栄養を最適化して行われます。今回、福島県立医科大学救命救急センター内にある集中治療室において、これまで行われてきた栄養療法の実際をまとめ、これまでの評価や今後の課題を検討するため研究・調査を行うことになりました。研究を行うことでどういった栄養療法が集中治療室では行われているかが明らかになります。また、仮に栄養療法が行われにくい状況が明らかになれば、その点を改善し、途切れなく、かつ適切に提供できるようになると考えます。

### 研究対象となる方

---

2020年1月1日から2023年6月30日までの約4年間で、当院救命救急センター内の集中治療室で治療を受けた方が対象です。その中で栄養療法を受けた方をさらに抽出し、検討対象とします。

具体的には以下に該当する方が対象となります。

< 選択基準 >

1. 年齢が18歳以上
2. 2020年1月～2023年6月までの間に、当院救命救急センターICUに入院となった患者
3. ICU滞在48時間以上の患者
4. ICU滞在中に栄養療法を受けた患者
5. 本研究の参加について情報公開文書により情報使用を拒否しなかった患者

## 研究の方法

対象となる方の診療情報から以下のデータを当院の電子カルテより収集します。

1. 投与方法が変更、もしくはICUから退室した前後3日間の投与カロリー
2. 栄養療法によると考える合併症とその発生率
3. ICU滞在日数
4. 入院14日死亡率
5. 人工呼吸離脱率
6. 低血糖の出現率

他の観察項目

- ・年齢、性別、身長、体重、BMI（自動計算）、病院入院日、ICU入室日、
- ・慢性疾患の有無（慢性肺疾患（COPD、間質性肺炎など含む）、慢性腎不全、透析、心不全、NYHA、在宅酸素・人工呼吸器、活動性悪性腫瘍、血液疾患）
- ・主たる入院病名
- ・入院前 Barthel Index（推定可）、入院前の認知症、精神疾患の有無
- ・重症度スコア： Sequential organ failure assessment；SOFAスコア
- ・入院時の血液検査データ（Alb、白血球数、リンパ球数、CRP）
- ・栄養療法実施状況

ICU入室後毎日の栄養療法実施状況として、経腸栄養（経口、経管栄養）、静脈栄養にわけて1日エネルギー投与量、タンパク質投与量を概算で記録します。

入室日から入室7日目までの毎日の投与量。また、ICU退室日（退室日を1日目として）から7日目、またICU入室から経腸栄養の開始までの期間（時間）を抽出します。

## 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学救急医療学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学救急医療学講座 鈴木剛です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学救急医療学講座で利用され解析が行われます。

## 試料・情報の提供を開始する予定日

2024年2月1日

## 試料・情報の提供について

本研究では電子カルテ用い情報を確保します。他施設に試料・情報を提供することはありません。

## この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

### 試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部 救急医療学講座 担当：鈴木 剛

電話：024-547-1581 FAX：024-547-3399

e-mail：joshoh518@fmu.ac.jp